



空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブルへ参画

2021年7月5日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉 恭三)は、大阪における空飛ぶクルマの社会実装を目指す「空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル」(以下、本ラウンドテーブル)に7月5日に参画しましたので、お知らせします。

1. 背景

当社は「特色ある個性豊かな会社」を目指してCASE・MaaSを中心としたテレマティクス・モビリティサービス事業を展開しています。将来的に空飛ぶクルマがMaaSの1つとして普及することを見据え、2020年7月に米Joby Aviationへの出資・協業^{*1}、2021年5月には経済産業省・国土交通省によって合同で設立された「空の移動革命に向けた官民協議会」への参画^{*2}など、本領域で取り組みを進めています。

このような背景から、大阪における空飛ぶクルマの社会実装に向けて本ラウンドテーブルの趣旨に賛同し、参画しました。

※2020.7.21 米Joby Aviationへの出資について

https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2020/news_2020072100708.pdf

※2021.5.24 空の移動革命に向けた官民協議会への参画について

https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2021/news_2021052100856.pdf

2. 「空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル」の概要

本ラウンドテーブルは、2025年に開催が予定されている大阪・関西万博を空飛ぶクルマの社会実装のマイルストーンのひとつに据え、具体的かつ実践的な協議・活動の場として2020年11月に大阪府が設立しました。関係者間で精力的に協議や実証実験を重ね、国の官民協議会の議論に資する具体的な提案を行っています。また、様々なステークホルダーと連携して、社会受容性の向上を図るなど、空飛ぶクルマの実現に向けた取り組みを加速させていくことを目指しています。

名称	空の移動革命社会実装大阪ラウンドテーブル
ウェブサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/energy/evtol/index.html

3. 今後の展開

当社は本ラウンドテーブルへの参画を通じて、大阪における空飛ぶクルマの普及に取り組み、空と陸がシームレスにつながる新しいMaaS実現への貢献とともに、人々の安全・安心・快適な移動の実現に貢献していきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs(持続可能な開発目標)を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

